

コミュニケーションとは

2018年CulbJePence 9月講義 相澤分

結局、いい人生って何が必要？

運と縁

運と縁のあるなしがある意味全ての分かれ道と思っていい。

運と縁の掴み方には様々あるが、

身近なところで言うとコミュニケーションがそれにあたる。

つまり、コミュニケーションが人生の分かれ道になりえる。

一般的コミュニケーション概念

気持・意見などを、言葉などを通じて相手に伝えること。通じ合い。

ぐぐるとコレ。

実際、大多数がこう思っている。

ジュパンセ的コミュニケーションとは？

- 前提としてジュパンセでやろうとしていることは何か、前提となる「場」からまず逆算しろ
- 我々は「お金・仕事などあらゆる意味の自由」「メタポジ」「強者、巨悪」それらを総括した上でのリーダー昇格を目指す「場」である
- そのために思考力を上げようとしている

リーダーとなるためのコミュニケーションとは? その「新概念」

- 「気持・意見などを、言葉などを通じて相手に伝えること。通じ合い」この既存の概念の上を行け
- 「通じ合いはない」という世界を生きろ
- 気持ち、意見、言葉の概念から洗い直せ
- みんながそうだと思い込んでいるものを逐一徹底的に上から見ていけ

まずは、概念の洗い直し!
人は「意味」を漠然としたもので扱い過ぎている

- あなたの言う「通じ合う」ってなんでしょうか?
- あなたの言う「気持ち」ってなんですか?
- あなたの言う「意見」ってどういう意味ですか?
- あなたの言うソレとみんなの言うソレは同じだという証拠はどこにありますか?

新時代のスタンダードとは?

- ◆ 「一般的にはこう思われている」「普通はこうだろう」というのをわかった上で、その中に浸かりきっている人たちに新しい概念や世界を見せたり、光を与えていく
- ◆ スキゾ感覚駆使。自分の個人的意見は他にある
- ◆ 個人的意見より構造的観点からの優先事項を取る

新時代のリーダー側に合わせた コミュニケーションをせよ

- 生々しい話をすると「旧時代型リーダー」はだんだん稼げなくなっていく。実際もう今そうなっている。わかりやすいリーダーは飽きられていることに気づけ
- これからの中を生き残るためににはこれからの時代を生き残ることのできる人たちとの人脈が必須
- 旧時代スタンダードに感情を持ち込むと早々に息詰まる、姿勢を正せ

旧時代型のリーダーとは？

- リア充アピール
- カフェで仕事してますアピール
- ホテルらしき場所なんかで集合写真多し！
- 「視覚」でリーダーっぽさを演出する系
- これらは「安いマーケティング手法」つまり抽象度低め狙いになる（抽象度低い=安価）

新時代のリーダーとは？

- いろんな意味でブロックチェーン型に移行していく
- 見た目、経歴、肩書きからはわかりにくいうるものになる
- 従来のマーケティングを行く「わかりやすい層」と新型のマーケティングを行く「わかりにくい層」の分離がより明確に。新型リーダーは「わかりにくい層」
- 名声より矜持を取る、サムライ的

新型・旧型それぞれで リーダーの目的が違う

- なぜ新時代型リーダーに合わせたコミュニケーションを目指す必要があるのか、結論で言えば「自分がうまくいくため」
- 旧時代型リーダーは基本的に「自己重要感」を旧来のマーケティング手法に乗せている。ピラミッド構造になるがゆえに「リーダーを抜く」が難しい
- 新時代型リーダーは「自己重要感」がそもそも薄い

新時代のリーダーに合わせた コミュニケーションとは？

- 通常のコミュニケーションは前述した通り「通じ合い」を目的としているもの
- 新時代のリーダーに照準を合わせたコミュニケーションとは「互いの矜持の全う」を意図するものである
- 自らリーダーの矜持を理解し、自分の矜持の全うにも意識を向けてもらえるようなイメージ

自身の矜持を明確にせよ

- これまでの時代は矜持のある者に矜持のない者が付き従っていく形が主流だった
- これからは矜持のある者しか生き残らない。全員が矜持を持って。矜持の強いリーダーに矜持を持つ者たちが集うようなコミュニティが伸びていく。自分がそれを作りていけ
- 自分の矜持とは何か？普段から向き合って言語化しよう
- 矜持なんてコロコロ変わるものだ、アウフヘーベンしまくれ

コミュニケーション＝ 「矜持の交感、共栄」

- これからのコミュニケーションの主流は「矜持の交感・共栄」つまり矜持ありきになる
- 自分の譲れないものとは何か、それを普段から語り、自己否定とアウフヘーベンを繰り返し、エッジの強い矜持を育てる
- 強い矜持があればおのずとマーケティングはできていく、マーケティングできないのは矜持が薄いため

相手の矜持の測り方

- 基本的に矜持をめっちゃ意識してる人としてない人とのパ力っと分かれる。意識してる人はまんまそういう発信をしているのでそこから汲み取っていくこと
- 一般常識的なものを流す、一般論を一蹴するようなタイプは矜持的なものがある人可能性が高い
- 問題は矜持を意識しない人。

矜持を意識しない人には？

- 自分が矜持を語ることで自然と矜持を引き出すことはできる。つまり、普段から「矜持を語れる自分」でいることが重要
- いわゆる深い浅いみたいなのは、言い方を変えるとコレでもある
- 矜持を語るにはある程度論理的な思考と論理的な話術が重要なってくる
- ふわっとした話だろうが、説得力がある人には奥に矜持があるし、その矜持には論理的な裏付けがあるものである

矜持の混ざった雑談

- 当たり前だが「私の矜持はコレです」みたいなことをとくとくと語るような感じでは逆に矜持がない人っぽくなりますよと
- 普段の発信や会話にいかに矜持を混ぜていくかがポイント
- 「自分しか言わないこと」を意識してみよう
- 矜持の混ざった雑談を普段からやっていく
- 矜持のある人同士の会話ややり取りをよく観察し自分も混ざっていこう

ワーク： 珍持を語れ

現時点での自分の持つ理念、信念、理想の世界を言語化し、目指しているものや譲れないプライドなどを語ってください。